

議会だより

3月定例会



「ちゃんとすわるから早く撮ってよ」（桜保育所入所式において）

- 平成22年度の町の予算は ②
- 10議員による町政への提言 ⑥
- 委員会報告・道の駅撤回の請願採択 ⑮
- 学校図書補助員制度の発足を〈追跡レポート〉... ⑰

減の120億円

69億8,233万円

一般会計

第2回定例会は、3月4日から18日までの15日間の会期で開かれた。

今定例会では平成22年度各種会計予算の審議を行い、他30の提案を慎重に審査し、すべて可決している。併せて（仮称）道の駅おおがわら整備事業の撤回を求める請願を特別委員会の審査を経て、7対7の可否同数により議長裁決により趣旨採択とした。

依存財源 54.0%

その他 7,390万円(1.0%)

借入金 6億8,100万円(9.8%)

県支出金

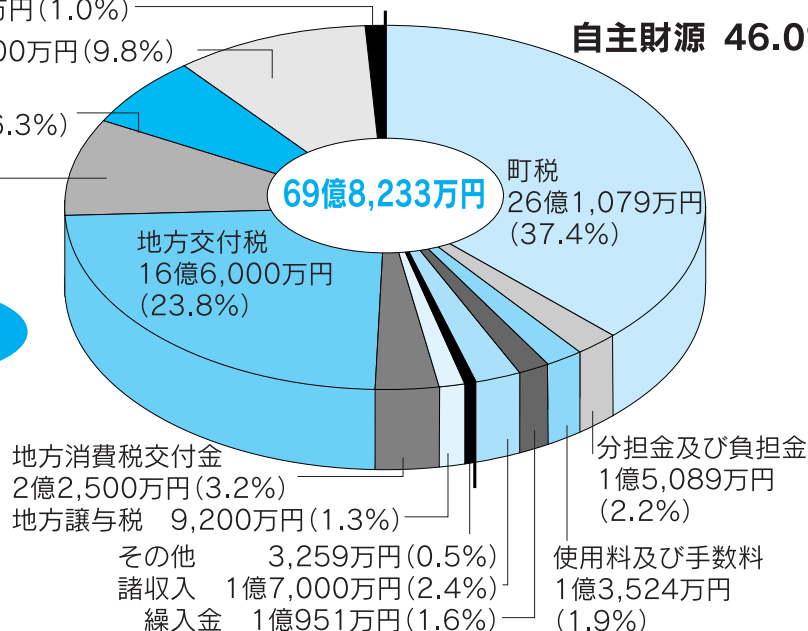
4億3,745万円(6.3%)

国庫支出金

6億396万円
(8.6%)

収入

自主財源 46.0%



その他 3,190万円(0.5%)

借入金返済

5億5,789万円(8.0%)

教育費

9億4,243万円
(13.5%)

消防費

2億6,684万円
(3.8%)

土木費

5億4,189万円(7.8%)

商工費

1億42万円(1.4%)

農林水産費

1億6,894万円(2.4%)

労働費 1億364万円(1.5%)

69億8,233万円

議会費 9,903万円
(1.4%)

総務費 10億8,340万円
(15.5%)

民生費 20億3,573万円
(29.2%)

衛生費 10億5,022万円
(15.0%)

支出

税金収入が落ち込むなか、
町民1人あたり29万円の支出予算

総予算規模は前年度比3.4%

一般会計

前年度比 0.5%増の



▲東部地区グラウンド等整備事業地(旧技術専門学校)



▲金ヶ瀬公民館の向かいに整備します(広表1号公園)

平成22年度

主な事業

- 東部地区グラウンド等整備事業
1億8,322万円
- 広表1号公園整備事業
6,054万円
- 町営栄町住宅耐震化事業
1,705万円

8会計予算額

(単位:万円)

会 計 名	決 算 額	前年度比較
一般会計	69億8,233万円	0.5%
老人保健特別会計	139万円	△ 87.2%
後期高齢者医療特別会計	2億1,581万円	18.6%
国民健康保険特別会計	20億3,265万円	△ 1.6%
介護保険特別会計	11億6,167万円	2.9%
地方卸売市場事業特別会計	286万円	0.0%
公共下水道事業特別会計	8億2,618万円	△ 30.3%
水道事業会計	8億5,734万円	△ 12.3%
合 計	120億8,023万円	

予算委員会審議

予算内容をきびしくチェック

総予算原案通り可決

税の滞納

仙南広域との連携は

問 税の滞納繰越分で収入見込み一二四六万円。仙南広域滞納整理組合に移管する額はどれぐらいか。

答 移管額はこれから選定。昨年十月時点で四七一万円、移管額の一三・八％徴収されている。

地方交付税の

不足分を補います

問 臨時財政対策債は前年度より多い五億七〇〇万円発行。理由は。

答 国が地方財政計画の中で住民税の減収分を補うとして増やしている。

地域のまちづくり活動に

要綱の見直しを

問 元気なまちづくり交付金事業の評価が高くても既得権が生じる。継続事業には明確な基準を設け、要綱の改定をすべきでは。

答 内容を精査し、妥当であれば交付する。要綱も来年度以降見直しを考える。

安全な通学路の

確保を

問 新東十三号線歩道設置工事にあたり、電柱は移設するのか。

答 設置地内に二本あるが、十本以上になる場合、費用が発生するが、今回の移設は電力会社で対応してもらえる。



▲交付金事業を活用した
大中野球部のバッティングゲージ



▲歩道が設置される新東13号線

計画的に職員配置を

問 保育所、児童館の職員で年齢的に見て一挙に退職する時期が来る。臨時職員を増やし対応する部分もある。

と思うが、現場を見て正職員をしっかりと配置すべきでないか。

答 定員適正化計画、財政的なこと将来の見通しを立てて考えていきたい。

町一体で環境美化の 取り組みを

問 不法投棄物、一般廃棄物処理委託で年一回ぐらい町の一斉清掃時に処理指定業者に処理の協力を願ってみては。

答 町でお願いすると強制的になりがちになる。業者にも負担が掛けられない。お知らせ版等で公募する方法等考えてみたい。

失業者に

就労支援の対策を

問 地域人材育成事業では対象者に対し最終的に就労まで関わっていくのか。

答 町の介護施設に事業を委託し、失業者が施設で研修を受け二級ヘルパーの資格を取得してもらい施設で雇ってもらうか、自分で他の施設ではたらくか、就労の支援をするもの。

住民サービスの

体制は万全か

問 道路側溝維持管理を直営から委託に変わるが、住民サービスへの影響は。

答 人件費、機械経費をみた場合、一五〇〇万円の削減を見込める。住民から要請を受けたら即対応できる体制としたい。



▲耐震化工事をおこなう町営栄町住宅・店舗

学力アップを目指して

問 小中学校においての学力、学習状況調査委託の内容、目的は。

答 全校生を対象とし、町単独で行う。標準学力テストとも言われ、学年、学校ごとの学力等の状況が解り、学習指導の判断とする。

ライフラインの

震災対策は

問 宮城県沖地震に備えた下水管の耐震化はどの位進捗予定なのか。

答 平成二十年度から耐震化が制度化され、長寿命化計画に基づいて耐震化を進めている。平成十二年度以降の工事は全て耐震化となっている。

地震災害に備えて

問 栄町住宅の耐震化工事の内容、入居者への影響はないのか。

答 建物南側に筋交い二箇所、北側にスリット補強十箇所行う。入居者への説明会も済んでおり、理解を得ている。

『一般会計』

〔反対討論〕

万波孝子議員

滞納処分として、物件や預金等の差し押さえが執行されているが、新たに預金調査手数料や物件をインターネットで競売に付するためのデジタルカメラ購入費が計上されている。人権侵害にあたるのでやめるべき。不動産と光の子保育園を統合して民設民営の保育園を建設することは福祉の後退や町の責任放棄につながる。

〔賛成討論〕

山崎 剛議員

歳入の内容を見ると、税収等の落ち込みに対し伸びを低めに抑えた予算となっていて、無難な歳入構成になっていると判断できる。歳出は町民の安全と安心につながる事業を中心に継続的に取り組んでいるほか、新規事業は川根団地東線等の道路網や広表一号公園整備、栄町住宅の耐震化等早急に取り組まなければならない事業予算である。

（賛成12人 反対2人）

『後期高齢』

〔反対討論〕

松井美子議員

制度廃止が先送りされた中で保険料は三・二％引き上げられ、高齢者負担がさらに重くなり滞納せざるを得ない人も増える心配があるにもかかわらず、広域連合の決定のまま、保険料徴収にあたる内容の予算計上だ。求めていた高齢者の実態調査などの独自事業予算は盛り込まれていない。町も国に制度廃止を要求せよ。

〔賛成討論〕

丸山勝利議員

平成二十二・二十三年度の保険料改定年となっており、算定にあたっては、第一に被保険者の負担増を最小限に留めることとし、可能な限り保険料の増加抑制を検討しての保険料率改正となっていると聞く。厚生労働大臣から、平成二十五年度より新制度に移行することが明言され、新たな制度のあり方について検討が行われている。

（賛成12人 反対2人）



堀江一男 議員

問

バス路線が次々と廃止になる中、高齢者をはじめ交通弱者においては通院や買い物に行くのに大変苦慮している。そこで、

答

(1) 町全体の考え方について検討を重ねた結果、

(2) 実施までの期間が限られている状況だが、出来るだけ利用者の意見も聞いてい

るが、町民バスも必要と思うがどうか。

年度途中からのスタートを考えている。

が、そして行政側にとっても低コストでの事業展開ができるようなシステムを構築できないかどうか、検討していく。

福祉タクシー等町民の足の確保を

一般質問

一般質問とは、町長に対して事務の執行状況や将来に向けての考えなどをただすもの。
今回10人の議員が行った。

堀江一男 議員P⑥

- 交通弱者に移動の足を
- 臨時職員等の賃金を問う(掲載外)

庄司 充 議員P⑦

- 大河原町民俗資料収蔵室を資料館に

半澤敏美 議員P⑧

- 課題解決に当町が取り組む政策は
- 行政サービス向上の一環として(掲載外)

岡崎 隆 議員P⑧

- 当町の特別支援教育への取り組みは
- 地方分権を見据えた町の取り組みは(掲載外)

万波孝子 議員P⑨

- なぜ今、不動保育所と光の子保育園を統合するのか
- 地域公共交通の整備は(掲載外)
- さわやか健康ロードの設置を(掲載外)

山崎 剛 議員P⑩

- 通学児童の安全対策を

平間孝士 議員P⑩

- 女性の生命と子どもの生命を守れ

丸山勝利 議員P⑪

- 次世代を担う子どもたちの教育環境は

柘 和也 議員P⑫

- 町道の除雪、融雪の対応はどうなっている

松井美子 議員P⑫

- 「病院跡地に老人福祉施設を」の住民要求はどうなったのか
- 特別養護老人ホーム待機者の解消は(掲載外)

町政への提言

Q

&

A



庄司 充 議員

大河原町民俗資料収蔵室を資料館に

問 現在、大河原町にある「大河原町民俗資料収蔵室」には我々の祖先が創意と工夫を凝らし、生活用品用具として使われた貴重なものが一五〇〇点ある。これを町民に公開する資料館建設が出来ないか。

(1) 大河原町民俗資料収蔵室をあのままの形で続けていくのか。

(2) 現在の収蔵物を一般公開するため、仮称「大河原町民俗資料館」として駅前オーガに移す考えはないか。

(3) いろいろな施設がほぼ整っている大河原町に欠けているのは資料館であるが、図書館と併合した文化会館

答 (1) 民俗資料収蔵室に収蔵している資料の保存及び公開については、新たな施設が整備されるまでしばらく活用していく。

(2) オーガに移転保存公開することはスペースの確保も必要となり、同施設の賃借の件もあり、今後財政的な面も含めて検討する。

(3) 図書館は現在のオーガ施設内にあることが最適で、しかも多くの人たちから利

貴重な先人の文化を
次の世代に伝承しよう

ちょっと
ひとこと



▲見ていると時間が経つのを忘れず



▲交通弱者に移動の足を

(1) 「福祉タクシー」の内容について、どこまで煮詰まっているのか。

(2) 「福祉タクシー」をスタートさせるにあたって行政サイドだけでなく、利用者からの意見も聴くべきと思うがどうか。

(3) 福祉タクシーも必要であ

当初予算に計上した。具体的な内容については、重度心身障がい者の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図る観点から非課税世帯に属する重度心身障がい者にタクシー料金の一部を助成する内容で概ね決定した。事業の実施時期については

きたい。

(3) 全国的にも町民バスや福祉タクシー、その他にもデマンド型タクシーといったシステムの導入が進められているので、そういった事例を参考にしながら利用者にとっても便利で、事業者にとってもビジネスにな

町民バスの早期運行を

ちょっと
ひとこと

用されていることから資料館を併設した文化会館建設の構想はない。

(4) これまで町民から寄付された貴重な資料は、私たちの祖先が大切に保存、継承してきた文化遺産であり、後世に伝えていく施設は必



岡崎 隆 議員



半澤敏美 議員

課題解決に圏域で 諸施策の取組みを

問 リーマンショック以降の景気後退を経て持ち直しの傾向が続いているものの依然として厳しい状況にある。中小企業等、一部では改善の兆しが見られるものの厳しい先行き不透明な状況が続くものと考えられ、全ての業種で雇用経済は不安な情勢にある。

(1) ハローワーク大河原近隣市町の高校生新卒者の就労状況、失業率、有効求人倍率等はかなり厳しいと見える。当町は雇用対策や景気対策にどう取り組むのか。

(2) 雇用確保には企業誘致も不可欠である。協議の場合

置は。

(3) 景気低迷や雇用不安で増加するのが残念なことに自殺者である。当町の実情と対応、圏域での取り組みは。

答

(1) 本町の雇用対策や景気対策については、国

や県で行っている様々な支援や融資制度の住民への周知や国の緊急雇用経済対策を活用して失業者の支援等を行っている。当町でも四月より臨時職員四名の採用を予定している。

(2) ハローワーク大河原が主体となり、仙南二市七町の各市町、商工会、高等学校、

企業代表等からなる仙南地域雇用対策推進協議会を二月九日に設置した。

(3) 当町では平成十一年からの統計で年間四人から八人で推移しており、平成十八年には八人となっている。自殺防止に関するパンフレ

当町が元気になる
政策を

ちょっと
ひとこと

当町の特別支援教育への

取り組みは

問

近年、特別支援教育として障がいのある幼児、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、内に秘めた能力を最大限に引き出

国任せであることは否めず、少子化が進む中でも支援の必要な子どもの数は増加し、

重度化、多様化、重複化する傾向にある。学校、地域、

べき点があるか。

(2) 町として今後、教育の充実を図るため、学校教育指導主事を配置する考えがあるのか。

は十二分に感じており、早急な検討課題として前向きに取り組んでいく。



▲ハローワーク大河原

ットとポスターを作成し、各戸への配布、ポスターは、町内各所に掲示をしている。圏域での取り組みは、仙南二市七町でも同様の事業に取り組んでいる。

※LD＝学習障がい
AD/HD
＝注意欠陥・多動性障がい



万波孝子 議員

なぜ今、不動保育所と 光の子保育園を統合するのか



▲特別支援学級授業風景

し、生活、学習上の困難を改善するために適切な指導のもと、個人差はあるが就労、社会参加につながる取り組みを学校、地域が担うことを深く認識することが求められていることは明らかである。しかし、この取り組みも地方自治同様に県

問

町立不動保育所と私立第一光の子保育園を統合して一七〇名の大規模保育所を高等技術専門学校跡地（四五〇〇㎡）に二十四年度開園を目指すことについて説明があった。第一光の子保育園は耐震構造の指摘を受け、現地で改修は厳しく移転新築が必要となった。その際、町計画である不動保育所の民営化に協力するので、町有地の無償貸与と建設時の補助一億円の要望もあったという。光の子の現状解決に町も一緒にあたることを踏まえ、

(1)この計画はいつ出たのか。十分審議はしたのか。
(2)町営を民営化することは

答

(1)正式には十一月末。第一光の子保育園の耐震診断の結果、耐震不足となった。アスベストの指摘も受け、町で検討した結果である。

家庭でしっかりと子どもたちを育むためには、是非とも町独自の取り組みが必要であると考えるが、
(1)特別支援学級、通常学級に在籍するLD、AD/H D、高機能自閉症等の児童、生徒にどのような対応が必要と考えるか、また改善す

答

(1)文科省から特別支援教育の充実を図る旨の指示があり、当町も必要性を深く理解し「特別支援教育連携協議会」を設立した。
(2)学校設置者の立場で法的には「努力事項」であるが、昨今の教育情勢から学校教育指導主事の配置の必要性

この計画でいいのか。
保護者に説明を。
町民に知らせ、
意見を聞いて決めるべき。

ちょっとひとこと

(2)各保育園に保育をお願いするもので、町の責任放棄につながるものではない。
(3)不動、光の子送迎車、一三〇台超が一定時間内に集中することは想定されるが、車の出入口なども含め、実施設計の中で十分検討する。
(4)光の子保育園のかかえて

早期の
学校教育指導主事の
配置を

ちょっとひとこと

いる課題（交通事情を含む）は先送りできない。国の動きは無視できないが詳細は明らかでない。



▲旧技術専門校風景



平間孝士 議員



山崎 剛 議員

通学児童の安全対策を

問

通学児童の安全対策については、毎日のように新聞、テレビで交通事故の模様が報じられている。児童生徒の安全確保を図ることは地域社会の人たちが温かい守りの目と気づくべりが重要である。PTA、民生児童委員、交通安全指導隊の方々による、交差点での交通指導には敬意を払うものである。しかしながら、まだ多くの危険箇所があり、早急な対策が求められている状況であるが、

答 (1)教育長が主催する「通学路検討委員会」を毎年開催し、各関係機関、各小中学校、民生児童委員の方々が様々な視点で仔細に調査された要望事項に改善を図っている。

(2)新田町「町道新東十三号線」の一部を、通行車両を避けるために早急な改善が必要である。対策は考えているのか。

で提言、懸案となっていたが、今回、所有者に計画のご協力を得たので、平成二十二年予算に計上する。

(3)「大河原町安全で安心なまちづくり条例」の基本理念に基づき、活動リーダー養成講座への参加支援、地域安全教室講師派遣、大河原町防犯メールでの情報提供を行うなど、活動の支援を行いたい。

子どもたちの安全を
小さな行動で守ろう

ちょっと
ひとこと



▲新東13号線の朝の通学風景

女性の生命と子どもの生命を守れ

問

女性特有のがん検診については公明党の強い主張で二〇〇九年度第一次補正予算に二一六億円が計上され、子宮頸がんと乳がん

い、ヒブワクチンのヒブによつて抵抗力を持たない乳幼児が命の危険にさらされている。幼い子が命を落とし、後遺症が残る確率も高

ているのか。

(4)ヒブワクチンの公費助成の実施の考えは。

(5)国への助成制度の拡充を要望すべきではないか。

名中、二七二名。乳がん検診五二五名中、一九四名。

(4)現在考えていないが、長期のスパンで考えていく。

(5)国の方向性を視野に入れないで考えていく。



丸山勝利議員

次世代を担う子どもたちの教育環境は



▲町の3歳6か月児健診風景

んの検診が無料で受けられるクーポン券が配布されたが二〇一〇年度予算では同事業の予算が三分の一近くの七六億円まで削られた。厳しい財政事情からクーポン事業自体を断念する自治体が出始めている。また町民の間で良く知られていな

問

平成十四年度からのゆとり教育の実質的な開始で、子どもたちが土曜日、日曜日が休みとなり、学習内容、授業時間の削減で学力低下が指摘されている。また土曜日、日曜日の過ごし方が保護者の家庭事情で子ども間の格差につながりかねない状況にある。学習現場においては、普段公開されておらず、どのような教育がなされているか一般住民にとってはわからない。保護者でも年に何度かの自由参観日で一部の授業しか見ることができない。教育の公平公正が保たれていると思われるが、昨今教育の質が問われ、開かれた教育

答

(1) ゆとり教育は国の施策で、町教育委員会単独で方針を改める訳にはいかない。
(2) いじめについては今年度一月末現在累計で、小学校三件、中学校五件報告され

現場が望まれている。今後、次世代を担う子どもたち、未来の大河原町を作る子どもたちの教育はどうか。
(1) ゆとり教育を見直し、土曜日に授業をできないか。
(2) 現在、小中学校のいじめはあるか、また非行に関しどの程度確認しているか。
(3) 全国学力、学習状況調査で現在、当町の小中学校の学力は。

い。こうした悲劇を無くすためにも助成をして行くべきと思うがどうか。
(1) 子宮頸がん乳がんの無料検診クーポン券の継続は実施されるのか。
(2) 効果がある子宮頸がんワクチンの公費助成の考えは。
(3) 当町の受診率はどうなっ

答

(1) 平成二十一年度一〇〇%の国庫補助を受け実施したが、平成二十二年度は国からの通知により検討するが、当町として前向きに考えていく。
(2) 効果については聞いているが、考えていない。
(3) 子宮頸がん対象者七五三

子どもの教育は町の一大事です。

ちょっとひとこと



▲小学校授業風景

受診率を高めましょう。

ちょっとひとこと

より若干下がるが、教科や学校別では全国平均より上回る教科もある。全国平均に並ぶように指導策を立てていく。



松井美子 議員



枡 和也 議員

町道の除雪・融雪の 対応はどうなっている

問 近年温暖化の影響なのか、当町でも降雪、積雪が年々少なくなっていることは町長をはじめ町執行部も感じていることと思う。

町道除雪対象路線一七六路線、延長九〇km弱の除雪の予算取り、執行状況を見てみると毎年二〇〇万円が計上され、ここ三、四年はほとんど使われていないのが現状である。予算に計上しているかぎり、町民の生活基盤である道路の除・融雪を町民へのサービス向上の視点から、もう少し工夫してこまめに実施したらよいのではと、降雪があったとき町道を走りながら感じた。

答 (1) 除雪・融雪基準はどうか。
(2) 町道の坂道に滑り止め用砂が置いてあるが、どれぐらい使用し効果があるのか。
(3) 山間部の町道、坂道で幅の狭い二本松団地や台部団地等住宅地に融雪剤を散布する考えはないか。
(4) 除雪は安全かつ迅速に行うべきだが、現在の委託業者及び機械の数で迅速にできると考えているのか。
(5) 迅速な作業をするため、機械を委託業者所有分の他、リース会社から調達する考えはないか。

答 (1) 積雪一〇cm以上、凍結状況や警察の要請に

もう少しきめ細かな対応を

ちょっと
ひとこと

基づいて行っている。
(2) 所期の目的を達成しているものと判断している。
(3) 今後、各団地に対する考えは、散布にご協力を頂ける方を募って対応したい。
(4) 主に作業活動ができる機械を所有する会社は一社だ

けで大変危惧している。
(5) 機械を保有する会社が年々少なくなることから、検討していきたい。



▲降雪後の除雪風景

「病院跡地に老人福祉施設を」の 住民要求はどうなったのか

(5) 末広地区新年会で地区周辺に関わる問題として、跡地売り払いについて話した。理解は得られたと思う。

問 一月二十六日、大河原ハローワークの新設移転用地に病院跡地を譲り受けたことの宮城労働局からの要請に答えて、町は売却したい旨を説明した。避難

に説明せよ。
(2) 跡地を含む周辺の土地の路線価格はいくらか。
(3) 売り払い要請を受け、この間住民要望や調査報告書に基づく検討はしたか。

要求を実現するためにも貴重な財産だ。

答 (1) 宮城労働局は跡地取得のため厚労省に概算要求をした。

総括質疑



▲町立病院跡地

広場を兼ねた公園に、老人福祉の施設を作つて等の住民の要望は平成十一年に出された。十五年六月には議会特別委員会が住民要望に沿う調査報告書を出し、当時出てきたハローワーク誘致は立ち消えた。

(1)一月二十六日以降、事態に変化はあつたか。具体的に

(4)介護予防が重視されている。老人福祉関係施設の必要性と充実に対する考えは。登録して利用するミニデイサービスでなく個々人が自由に集える所が必要だ。

(5)幹線道路に面し駅に近く、かつ一定面積が確保できるというハローワークの求める条件にあつた跡地は町民

(2)一㎡当たり二万七五二二円。ハローワーク要望は二五〇〇㎡。

(3)政策調整会議で検討し、公園、私立保育所整備を進めてきたことやハローワークの実態を考慮して売り渡すが必要と判断した。

(4)高齢化の進行に伴い、老人福祉施設は重要になる。

町長、住民要求の重要性は何番目になりますか。

ちょっとひとこと

今年度の予算はどう執行されるのか。
有効に町民のため運用されるか、今回は三人の議員が質問しました。

問

堀江一男議員

(1)旧技術専門校跡地利用については委員会の答申と異なっている。何のための調査特別委員会か。

(2)県地域医療再生計画における地域救命救急センターの開設とあるが、ほとんどの救命救急センターは赤字運営である。設置により町の負担増は。黒字運営ができるのか。赤字の場合、誰が責任をとるのか。

答

(1)委員会報告の「住民の要望にどう応えるか」に対し、災害時の避難機能を備えたグラウンド、屋内運動場の整備、将来のコミュニ

問

万波孝子議員

(1)「事業仕分け」が当初予算に及ぼす影響は。

(2)失業等の生活困窮者の実態把握に努め、救済策に取り組むことが急務であり、準備はしているか。

(3)町長は経営という言葉をよく使うが、採算性を意識したまちづくりにはかならず、住民サービス後退にながりがかねないと考えるがどうか。

(4)直売所やふれあい農園などの推進及び支援策は考えているか。

答

(1)四四七事業が対象。廃止や縮減で少なから

問

庄司 充議員

ず影響がある。

(2)救済に係る法令等を最大限に活用し対応していく。

(3)自己決定・自己責任による経営であり、町民参加、協働のまちづくりの実践こそが町政経営につながるものと考えている。

(4)本町の農業振興のみならず、雇用確保、仙南地域の農商工連携で産業活性化の拠点施設整備を検討したい。

問

道の駅の予算は先の合併までの間の調査費用として計上してきた。計画自体が新市の計画であつた

答

道の駅構想は、仙南全立ち議論すべきだ。仙南各自治体の考えや運営方針、経営責任、供給体制、販売計画をふまえて民営公設を図るため「まちづくり会社」の設立を目指し、責任はその会社に帰属すると考える。国と一体型を考えているので、町独自の整備は考えていない。

町長等の給与カットを継続

三役の給与

カットを継続

経済状況の悪化、雇用問題をはじめ、税収の大幅な落ち込みが見込まれる中、町財政への影響を考慮し、昨年度に引き続き給与月額を町長一〇％、副町長、教員五％減額するもの。

今年度中の期間であるが、経済状況等の推移を見ながら今後の判断をしていく。

非常勤の特別職の費用弁償を見直す

行政改革の一環として、委員等の報酬等の見直しを検討した結果、会議等の出席のための費用弁償支給は実態に合っていないことから廃止とし、報酬を委員の職務の実態に合わせて日額報酬等に変えるもの。

地域の「コミュニティに

「金ヶ瀬東集会所」設置

地理的に集会所の利用に不便をきたしてきた東新町内に国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用し設置した。今後、地区住民の方の地域活動の拠点の場及び災害時の緊急避難所としての機能が図られ、さらなる住民自治の振興に期待が持たれる。



▲金ヶ瀬東集会所

議員の費用弁償を

見直す

議員に支給される費用弁償（月額一五〇〇円）については、平成十九年度より本会議、常任委員会、全員協議会等の会議出席での支給は一部を除いて取り止めている。今回の改正で、現在支給対象となっている、議長の公務での行事出席、議会広報委員会の会議出席まで全てにおいて支給を取り止めることとした。

人事案件

固定資産評価審査委員に同意

遠藤 義信氏



（全員賛成で同意）

人権擁護委員に適任

森 恵子氏



（賛成多数で適任）

人権擁護委員に適任

小笠原一彦氏



（賛成多数で適任）

三月定例会

一般会計

主な補正予算

収入

地方道路譲与税

△一二〇〇万円

地方揮発油譲与税

九五〇万円

自動車取得税交付金

△六〇〇万円

地域子育て支援対策交付金

△二六六三万円

きめ細かな臨時交付金

五〇三一万円

財政調整基金繰入

△一九〇〇万円

土地開発基金繰入

一億八〇七万円

支出

財政調整基金積立

一億九八〇七万円

国保会計繰出金

△六五〇万円

介護保険会計繰出金

△一五二四万円

子育て応援特別手当交付金

△二五二二万円

健康診査及び予防接種委託

△二八〇〇万円

下水道事業会計繰出金

△一三七八万円

職員人件費

△一二八七万円

道の駅は不要

整備事業の撤回を求める請願を採択

請願趣旨

仮称道の駅おおがわら整備事業に関する平成二十一年度予算の凍結、及び平成二十二年以降の道の駅整備事業の撤回を求める。

事業は町民に巨額の税金負担を強いるもの。税金は真の産業振興及び、今後の時代を見据えた福祉環境、教育への優先配分を望む。

〔反対討論〕

安藤征夫議員

道の駅の失敗事例の調査、分析で成功への可能性を高める、この視点で議論すべき。公設民営の手法と住民参画により、単なる商業施設でない新しい公共の拠点づくりだ。平成二十二年度は時間をかけ、住民の意思反映の環境整備をすべきだ。

〔賛成討論〕

松井美子議員

道の駅建設計画に町民は、巨額の税金は福祉に使うべき等の反対の声を上げている。今、町民は雇用、暮らしに大きな不安を抱え、福祉や医療等の充実を求めている。巨額の税は暮らし応援にこそ使うべき。町長に計画撤回することを求める。

〔賛成討論〕

岡崎 隆議員

地方自治体は今後の地方分権社会を見据えた分別のある運営が必要である。今、大河原町に道の駅は必要な

い。役場は誰のためにあるのか、町民五二七五名の署名を重く受け止め、新たな協働の町づくりに向けた議員各位の賢明な決断を望む。

賛成議員

- ① 岡崎 隆
- ② 堀江一男
- ③ 半澤敏美
- ④ 松井美子
- ⑤ 庄司 充
- ⑥ 万波孝子
- ⑦ 枡 和也

反対議員

- ① 丸山勝利
- ② 山崎 剛
- ③ 佐藤貴久
- ④ 平間孝士
- ⑤ 秋山 昇
- ⑥ 佐藤 巖
- ⑦ 安藤征夫

（賛成7人 反対7人）

議長裁決により採択

金ヶ瀬道の駅調査特別委員会調査報告

既に一五〇〇万円が支出されたが、町民の「建設反対」の声が多い中、平成二十一年十二月五二七五名の署名添付の事業撤回の請願の付託を受け全会一致で採択。委員会として道の駅建設を町民は望んでいないとの結論に至った。

所管事務の

調査報告

総務文教常任委員会

ゴミ収集・運搬・処理の改善を

収集運搬業者は一社に委託しているが、今後近隣市町の収集運搬業務を調査し、入札制度の導入の検討を。町内一斉清掃のゴミを許可業者の協力により、無料で改修している自治体もあるので、当町も依頼できないか。包装や製品の製造メーカーに容器包装の回収を求めるべきである。



産業建設常任委員会

避難弱者の住宅耐震工事

助成の継続を

この事業は、上限三十万円、県、町から半分ずつ補助が出ているが、県が補助を打ち切っても町独自で継続することを要望する。併せて貸付金や分割納入制度も検討すべきである。



意見書

核兵器廃絶と
恒久平和を願う

核兵器は未だに世界に約二万一千発も存在し、その脅威から人類は解放されていない。政府に対して核軍縮・不拡散外交を強力に取り組むことを要請するもの。

提出先 内閣総理大臣

外務大臣

衆議院・参議院議長

三〇二〇年までに
核兵器廃絶を目指す

核兵器廃絶を推進する「ヒロシマ・ナガサキ議定書」を核拡散防止条約再検討会議において提案し、被爆国の政府として採択に向け各国政府に働きかけるよう強く要請するもの。

提出先 内閣総理大臣

総務・外務大臣

衆議院・参議院議長

プルサーマル計画に
もっと議論を

女川原発におけるプルサーマル実施については、エネルギー政策、安全確保においても地元住民の意思確認を行い、慎重な対応をするよう要請するもの。

提出先 宮城県知事

以上三件、全員賛成で可決

陳情書受理

外国人への地方参政権付与に反対する意見書採択の
陳情書

憲法第十五条一項で「国民固有の権利」と明確に示されている。最高裁判決でも「住民は日本国民を意味する」としていることから法案提出しないよう政府に要望するもの。

陳情者

岩沼市 内山光法氏

みなさまの地域におじゃまいたします 「議員の出前懇談会」を 開催いたします。

開かれた議会を推進するため、町民グループや地域の要請等により、議員が直接出向き、議員の考え、議会運営について、さらにまちづくりについてみなさまの意見等を議会に反映させることを目的に「議員の出前懇談会」を開催いたします。

■利用方法■

10人以上の出席が見込める団体・グループ等

■日時・場所は■

要望に合わせます。

■懇談会のテーマは■

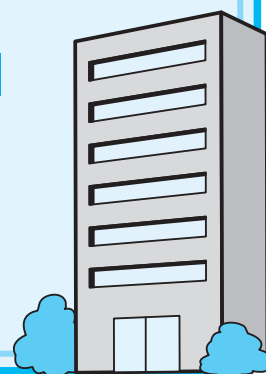
まちづくりに関すること等。

■要請方法は■

懇談会を要請する団体等の代表者は、開催日の30日前までに議会事務局へ要請書を提出してください。

お願い…懇談会終了後はアンケートにご協力をお願いします。

詳しくは、大河原町議会事務局 電話 0224-53-2800



その後どうなった あの提言

議員が行う提言は、町政にどのよう
に反映されていいるのでしょうか。
これまでの質問の中から、その後
の経過について追跡レポートを実
施してみました。



▲大河原小学校図書室風景

質 問

学校図書補助員制度を
発足し、蔵書の活用を

12学級以上の学校には、図書館
司書教諭の配置が義務づけられて
いる。しかし教諭は学級を受けも
つことが多いので、独自に採用し
図書利用を増進すべきでないか。



追跡結果

平成22年度より大河原小学校・
中学校に学校図書司書補助員を配置。
図書整理や貸出のみならず、どの
本を読んだらよいのか等、相談に
も応じ児童の図書利用を促進させる。

平成21年
9月



平成22年
4月



議 会 活動日誌

今回は1月・2月・3月の活動
報告をいたします。

1 月

21日 議会広報委員会
21日～22日
常任委員長研修会(蔵王町)

25日 町村議会議員講座(仙台市)

26日 議会運営委員会
第一回臨時会本会議
全員協議会

2 月

9日 総務文教常任委員会
所管事務調査

10日 産業建設常任委員会
所管事務調査

金ヶ瀬道の駅調査
特別委員会

22日 総務文教常任委員会
所管事務調査

3 月

3日 議会運営委員会
4日 第二回定例会本会議
10日～18日

定例会本会議
予算特別委員会

29日 議会広報委員会

保科区 小野いづ深



函館にいる娘が、二人の子を保育園へ預け働くことになった。入園式へ向かう途中、車の中でぐったりしている我が子、ひきつけとは知らず、どんなに驚き慌てたことか。そんな娘の姿を想いやっていた時に、『不動保育所民営化、光の子と統合、職業訓練校跡地へ、一七〇名もの大規模』という記事を目にした。

十年間、訓練校の脇を通り、角田市へ通った者として、あそこの土地だけは保育所として許されない、絶対にと考えた。

①冬場の雪と路面の凍結、曲がり道でスピードを出す車、朝夕の送迎に急ぐ親、数年前の死亡事故を思い出す。車が多くの事故は必ず起

こるだろう。

②背後が山で前は崖、出口は二つ欲しいが一つだけ、非常時に一七〇名もの幼児をどこへどうやって避難誘導させるのか。命は。

③興味関心の塊で怖いものを知らない幼児たち、訓練校周辺は蝮山と聞いている。もしも噛みついたら。昔、大河原小でヤマカガシに噛まれた子がいた。透析を受け生きているというが、苦しんでいることだろう。蛇の毒は恐ろしい。

訓練校跡地が保育所として不向きな理由を述べた。町の行政としてやるべきことは、住民の生命の尊重だ。子等の生命を第一に。子等の生命を大切に。

6月議会のお知らせ

議会を傍聴しませんか

招集日 6月16日

再開日 6月22日

詳細は議会事務局まで

☎53-2800

街かど

ワンショット

橋本地区の県道蔵王・大河原線と仙南広域農道との交差点によりやく信号機が設置されました。

この場所は度々事故が発生し、地元からも強い設置要望が出されていた所です。信号機が設置されても安心はできません。こうした場所での事故が後を絶たないからです。ドライバーのみならず歩行者優先で安全運転に心がけましょう。



プラスワン



4月5日に桜保育所で新年度の入所式が行われ、クラスごとに写真撮影の後は教室で先生のお話を静かに聞きました。早く新しいお友だちと仲良くしてくださいね。

編集後記

日に日に暖かくなっている今日この頃です。時の過ぎるのは早いもので、新しい議員で委員会メンバーとなり、一年が経過しようとしています。この一年、議会だよりの編集に携わり一番感じることは議員の数が減ったにもかかわらず、定例会で一年を通し一般質問の数が増えたことです。新入議員の方々、またそれに刺激を受ける先輩議員の面々、非常に良いことだと思えます。今後も町民の皆様に関心を持っていただける議会だよりを目指してまいります。

(杵)

編集発行責任者

議長 佐々木守伸

議会広報編集委員

委員長 万波 孝子

副委員長 堀江 一男

委員 岡崎 隆

委員 丸山 勝利

委員 松井 美子

委員 杵 和也